

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第150回 「上手に褒めて、上手に叱ろう！」

みえ発達障がい支援システムアドバイザー 竹村 マミ

自閉症、アスペルガー、多動衝動性症の子どもたちは、ボーっとしていたり落ち着きがなく動き回ったりする等、失敗や問題行動もあり、叱責を受けがちです。でも、本当に問題を解決し、その子たちを伸ばしてあげるには、上手に褒めて、叱ることが大切です。「応用行動分析学」という心理学の原理から、上手な褒め方叱り方のコツを知ることができます。

「～しちゃだめでしょ」「何回言ったらわかるの」等、何度注意をしても、中々、定着しないというのをよく耳にします。危険を伴う行動は、身体を張ってでも制止すべきですが、不適切な行動を弱めるには「反応しない」、望ましい行動を強めるには「ほめる」ことが基本になります。

お子さんの年齢や特性によりますので、もし、困っていることがありましたら、のびのび相談等におつなぎします。子育て健康課（377-5652）までご連絡ください。

※みえ発達障がい支援システムアドバイザー：三重県小児心療センターあすなる学園（現三重県立子ども心身発達医療センター）で1年間研修後、県の認定を受ける。現在、あさひ園長。



## すくすく相談・のびのび相談のご案内

**すくすく相談**は、「ことば数が増えない」「どもる時がある」「発音が気になる」などお困りの方に対する、言語聴覚士による言葉の発達に関する相談です。4月からは、佐藤大策先生に来ていただいています。

**のびのび相談**は、「落ち着きがない」「やりとりがうまくできない」「発達がゆっくり」「集団生活になじめない」などお困りの方に対する、臨床心理士によるこどもの発達に関する相談です。4月からは加藤理紗先生に来ていただいています。

日程は広報あさひ最終ページに掲載しています。ご希望の方は子育て健康課（377-5652）までお申し込みください。

